

信州大学医学部附属病院 小児科で実施される
研究についてお知らせいたします。

2025 年 1 月 14 日

「乾燥濾紙血検体を用いた EB ウイルス DNA 定量検査系確立のための研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6392
研究課題名	乾燥濾紙血検体を用いた EB ウイルス DNA 定量検査系確立のための研究
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 小児科
研究責任者(職名)	坂本 謙一(助教)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2027 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	EB ウイルス感染の有無を判定する検査に濾紙血を用いて行う検査体制を構築することを目的とした研究で、新しい検査体制の提供に貢献する研究と考えられます。
対象となる方	2024 年 4 月 1 日以降に当院で EB ウイルス定量検査を実施された方
利用する診療記録／試料	年齢、性別、診断名などの診療記録/EB ウイルス定量検査のために採取した試料
研究方法	EB ウイルス定量検査を実施した後の余剰検体を用いて濾紙血検体を作成し、EB ウイルス定量検査を実施します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州大学医学部附属病院小児科(責任者:坂本 謙一)のみで実施するため共同研究機関はありません。
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 研究責任者:坂本 謙一
問い合わせ先	坂本 謙一 信州大学医学部附属病院小児科助教 (電話:0263-37-2642)

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。